

[低コストで環境にやさしい水稻除草剤] [MY-100]

MY-100 の開発の背景

MY-100（オキサジクロメホン）は、J A全農と三菱油化株式会社（現バイエルクロップサイエンス株式会社）が共同開発した、水田のノビエ防除用の農薬原体です。MY-100 は、『低コスト・優れた効果・環境にやさしい』を実現し、販売 4 年目で普及面積 33.6 万 ha、それ以降も好調に普及しています。この MY-100 について、農薬研究室では、1995 年より開発研究に取り組み、様々な試験を実施しています。また、原体の安定供給のための原体・原料・製剤の品質試験も実施しています。

MY-100 の特長

低薬量で優れた除草活性

10a あたり 4～8g と極めて少ない薬量で除草効果を発揮します。

広い散布適期幅

ノビエの発生前から 2.5 葉期まで幅広い処理時期で安定した除草効果を発揮します。

長い残効性

長い残効性を有し、田植同時処理においてもノビエの後発生を抑えます。

水稻に対する高い安全性

水稻に対する影響が少なく、土壌表面に安定した処理層を形成するので、田植同時処理においても高い安全性を示します。

人畜・魚介類に対する高い安全性

人畜および魚介類に対する毒性が低いので、安心して使用できます。

環境に対する高い安全性

投下薬量が少ないうえ、水に溶けにくく、土壌吸着が極めて強いので、地下水や河川への流出が少なく、環境に対する安全性が高い除草剤です。



販売 4 年目でヒエ剤 No.1

MY-100 を有効成分として含む水稻用除草剤は、平成 13 年から普及推進が展開されています。上に挙げたような優れた特徴から、MY-100 は販売 4 年目（平成 16 年）で一発処理剤に含有されるヒエ剤として No.1 の実績を上げました（日植調調べ）。それ以降も好調に普及しています。